

2009 **10**

8号

独立行政法人
国立病院機構
National Hospital Organization



Matsumoto Medical Center

理念

いのちの尊さを重んじ、質の高いやさしい医療を提供します

まつもと医療センター

- ◆ 消化器病センターー 心不全センター開設に当たって..... 2
- ◆ みんなでできる新型インフルエンザ対策..... 3
- ◆ 皮膚・排泄ケア認定看護師をごぞんじですか?..... 4
- ◆ 作業療法(OT)をご紹介します!..... 5
- ◆ 最近の内視鏡的切除術についてー 最近の診療トピックス..... 6
- ◆ 松本病院ーガンマカメラ(核医学検査)装置が導入されました..... 8
- ◆ 種山医院紹介..... 9
- ◆ お知らせ..... 10

Matsumoto Medical Center

消化器病センター 開設に当たって

松本病院において、従来2C病棟は産科婦人科が、1C病棟は小児科が入っていました。2007年秋に産科婦人科医師の退職に伴い2C病棟を閉鎖、2008年4月に中信松本病院との統合で、まつもと医療センターとなり、小児科が中信松本病院に移り1C病棟も閉鎖となりました。もうひとつの病棟の耐震のこともあり、2Cおよび1C病棟を改修し、新たにセンター化する事になり、2009年9月に2C病棟は消化器病センターとしてスタートすることになりました。このセンターの特徴として消化器病疾患の患者さんを診断から処置、手術、化学療法等の治療まで他科横断的にケアすることができるようになります。総ベッド数41床、集中治療ベッド2床、特別個室4床を有し、より高度な医療を提供できると考えています。

消化器病センター長 小池 祥一郎



開棟式(米山院長あいさつ)

心不全センター 開設に当たって

心不全は様々な心疾患が原因で引き起こされ、心臓病患者の予後やQOLに大きく影響します。近年、心不全治療に関する多くのエビデンスが構築されてきたにもかかわらず、高齢者を中心に心不全患者数は増加の一途をたどっており、入院を繰り返す難治性心不全患者が社会問題となってきました。このような背景の中、当院心不全センター(平成21年10月1日開院)は、心不全患者の急性期治療から慢性期のリハビリまでを専門的に管理し、近隣開業医の先生方との病診連携を深めながら、心臓病の予防も含めて総合的に管理できるセンターをめざします。以下の7項目を具体的な目標にかかげて診療いたしますので、息切れや呼吸困難のある方は気楽にご紹介ください。

- 1、EBMに基づいた最良の心不全治療を提供する。
- 2、息切れや呼吸困難を主訴とする救急患者を積極的に受け入れる(中信松本病院呼吸器科や松本病院麻酔科と連携しながら対応する)。
- 3、最新の非侵襲的画像診断(心筋SPECT、MRI、CTなど)を駆使し、心不全の原因疾患や心臓疾患の確な診断を行う。
- 4、近隣開業の先生方と心不全患者に対する地域連携バスを運用し、病診連携を図る。
- 5、高齢者も含めた心不全患者に対する運動療法や、心疾患に影響を与える睡眠時無呼吸症候群の治療などに積極的に取り組む。
- 6、心不全に対する新たな治療(免疫吸着療法、エリスロポイエチン治療など)に取り組む、その結果を全国に発信する。
- 7、特殊な心筋疾患の専門的治療(心臓サルコイドーシスに対する免疫抑制療法、心ファブリー病に対する酵素補充療法など)を行う。

心不全センター長 矢崎 善一

みんなのできる新型インフルエンザ対策

通常、インフルエンザは11月から4月の寒い時期に毎年流行し、季節性インフルエンザと呼ばれます。新型インフルエンザは、季節性と同じインフルエンザウイルスによる感染症ですが、新型は、新顔のウイルスで、みんなが免疫を持っていないため、容易に感染し、感染者が急速に拡大、増加するのが特徴です。現在流行しているインフルエンザの大多数は新型ですが、どちらも区別せずに、インフルエンザへの対策を考えるのが現実的です。

インフルエンザ感染は、ウイルスが含まれる、飛沫（シブキ）や唾（ツバ）を介して感染します。マスクは、ウイルスを含む、その飛沫や唾が周囲に飛び散るのを防ぐ働きがあり、咳やくしゃみのある人は必ずマスクを付けてください。手洗いは、その手に付いた飛沫や唾を洗い流すので、非常に有効です。手洗いは、外出後や、調理や食事の前に行いましょう。

インフルエンザに、かかったかなと思った時にはどうしたらよいでしょうか？ 新型の症状は高熱などで、今までの季節性とは大きく異なります。一般の医療機関で診療を受けられますが、呼吸が苦しい、意識がもうろうとしているなど症状が重い場合には、速やかに入院設備のある医療機関を受診することが必要です。あらかじめ受診時間帯、受付場所などを電話で確認して、できるだけ自家用車で受診しましょう。糖尿病、呼吸器、心臓、腎臓などに病気のある方、妊婦などが重症化しやすいのが新型の特徴です。あらかじめかかりつけの医療機関の先生と、ご相談ください。咳や熱などの症状が比較の軽いとき自宅療養となります。家の中でもマスクを着用し、咳エチケットを守ってください。平熱になっても2日目まで、発熱や咳などの症状が始まった日から7日目までは、なるべく家族とは離れて、自宅療養をおこなってください。

今後、ウイルスの病原性が高まったり、治療薬に抵抗性となる場合もあります。油断の出来ない新型インフルエンザです。最新の情報に注意してください。

統括診療部長

古田 茂

清

咳エチケット

- ★咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクをもっていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- ★鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ★咳をしている人にマスクの着用をお願いします。
- ※咳エチケット用のマスクは、薬局やコンビニエンスストア等で市販されている不織布（ふしょくふ）製マスクの使用が推奨されます。N95マスク等のより密閉製の高いマスクは適していません。
- ※一方、マスクを着用しているからといって、ウイルスの吸入を完全に予防できるわけではありません。
- ※マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。

厚生労働省：健康・結核・感染症に関する情報より抜粋

皮膚・排泄ケア認定看護師をごぞんじですか？

松本病院

皮膚排泄ケア認定看護師

よこざわ ゆみこ
横沢由美子

私は、ストーマ造設患者さんで精神的な問題も多く抱えており、その悩みや不安を解消することができず生活の質を落としながら過ごしていることを知り、専門的な知識・技術習得をしたいと思います、認定看護師教育課程に進みました。そして、2009年皮膚・排泄ケア認定看護師資格を取得することができました。

皮膚・排泄ケア認定看護師 (Wound, Ostomy and Colthence Nursing WOCN) とは、創傷・ストーマ・失禁の3分野の認定看護師です。

皮膚にトラブルが生じやすい方へのスキンケア、特に褥瘡のある患者さんのスキンケア・褥瘡予防ケア、人工肛門（ストーマ）をもつ患者さんの入院から退院後までのストーマケア、排泄に伴い生じる問題に対するケアを専門的に行っています。現在では、泌尿器科医師や外来スタッフの協力により泌尿器科ストーマ外来を開設することができ活動しています。当センターでは、私を含めWOCNが2人いるため、消化器系・泌尿器科系のストーマ外来を分担して行っています。2人で協力し自己の専門的なアセスメント能力を向上させながら、多くのケアの選択を患者さんだけでなく、スタッフにも提供して一緒に考えながらケアをしていきたいと思っています。資格を取ったことがゴールではなく新たなスタートであることを考えて少しでも患者さんのお役に立てればと思ひ活動しております。



中信松本病院

皮膚排泄ケア認定看護師

わたなべ あゆみ
渡辺 歩美

私は、松本病院に勤務していた時に、ストーマケアに興味を持ち、平成20年度専門教育課程を終了し、皮膚排泄ケア認定看護師の資格を取得しました。

平成21年4月からは、中信松本病院に勤務して

います。現在の主な活動は、褥瘡や創傷ケアの指導・コンサルテーションで、病棟スタッフとともにケアに当たっています。その他、毎週木曜日の午後には、松本病院で消化器ストーマ外来を担当しています。

認定看護師となり、他部門との連携、外来での患者さんとの関わり、また病棟スタッフと一緒にケアができることで、以前より視野が広がり、充実しています。そして、皮膚は全身を覆う侮れない臓器であり、排泄ケアは人間の尊厳につながる重要なケアだと実感しています。患者さんのQOLの向上と看護の質の向上のために、教育・指導に全力を尽くしたいと考えています。また地域の医療機関からの要請があれば知識の普及にも貢献したいと思ひます。



かごの中の七つ道具です



作業療法 (OT) をご紹介します!

作業療法主任 青木 哲也 あおき てつや

今年度より当センターでは、リハビリテーション業務の拡大を期待され作業療法室が開設されました。作業療法士は中信松本病院に3名、松本病院に1名が配属されています。

日本の作業療法は、米国の方法を模範にして導入され、1966年に国家資格としての作業療法士が誕生しました。約40年の歴史があります。作業療法士はOccupational Therapistと言いますが、略してOTと呼ばれることが多いです。

作業療法の定義としては、身体又は精神に障害がある者、またはそれが予測される者に対し、その主体的な活動の獲得を図るため、諸機能の回復、維持及び開発を促す作業活動を用いて治療・指導・援助を行うこと、とされています。(日本作業療法士協会・定義) ここでいう作業活動とは、日常生活の諸活動や仕事、遊びなど人間に関わるすべての諸活動をいいます。



松本病院作業療法室

当センターでは、長期臥床による

機能低下の防止や現在の能力が最大限発揮できるように指導を行い生活動作の改善を目指します。具体的には食事動作などの日常生活で行う動作の練習、手工芸

などの余暇活動の提供、自助具・福祉用具の紹介を行います。また、手や上肢に機能障害がみられる方の回復のために様々な治療技術を駆使して機能回復を図っていきます。中信松本病院では小児科があるため、発達に何らかの問題を持つお子様を対象に、発達支援を行います。松本病院では、週一回程度、認知機能の検査を行っています。

開設にあたり、最初は道具の準備、体制作りなどを行ってきました。そのため、患者さんに関する機会が持てない期間もありました。六ヶ月が経ち、ようやく患者さんに関わる機会が増えてきています。今後は、さまざまな方たちに関わることができるようがんばっていききたいと思っています。よろしくお願ひします。



中信松本病院作業療法室

最近の診療トピックス(16)

リレー形式

最近の内視鏡的切除術について

上部消化管内視鏡検査では、食道、胃、十二指腸を、下部消化管内視鏡検査では直腸から大腸全体および必要に応じて終末回腸まで観察します。この検査によって腫瘍性病変が認められた場合は、その一部の組織を採取（生検）し、病理検査（顕微鏡的組織検査）に提出します。そしてどのような腫瘍であるのか診断されるわけですが、結果によっては切除しなければならぬ病変もあります。例えば、癌はもろろんのこと、生検で良性腫瘍と診断されても不整形であったり径が大きく一部に癌が存在していることが疑われる病変、それから出血を生じたり、消化管の食物の通過を妨げる病変などです。切除が必要になりますと、外科的な開腹手術もありますが、内視鏡的切除術が可能な病変もあります。それは、消化管壁の深いところに浸潤していない早期癌や良性腫瘍です。しかも病変全体が

しっかりと内視鏡で観察可能な病変でなければなりません。内視鏡的切除が可能と診断された場合、これまでは主に内視鏡的粘膜切除術という方法で切除が行われてきました。病変の粘膜下に止血剤を含んだ生理食塩水を注射（局注）し、スネアというリング状のワイヤーを病変の根元にかけて通電切除するという方法です。しかし、この方法ですとスネアの径が限られているため、病変の径が2cm以上になりますと、病変が1回で切除できず数回に分けて切除（分割切除）することになってしまいます。切除した病変は病理検査に出しますが、分割切除になりますと病変が取り残しなく完全切除できているか否かの診断が困難となります。そのため、遺残や再発という問題が残されることとなります。そこで、最近では、スネアに変わる様々な処置具が開発され、局注後に病変の周辺をまず切開し、次に病変の粘膜下に切り込んで徐々に粘膜下から剥離していく内視鏡的粘膜下切開剥離術

(Endoscopic Submucosal Dissection: ESD)が行われるようになりました。この方法ですと、病変の径がある程度大きくても一括切除ができ、完全切除できているか明確な病理診断が可能となり、遺残・再発率も減少しています。また以前は、内視鏡的には切除不可能と考えられた病変でも、最近では切除可能となるものもあり、開腹手術をせずに済む症例が増えてきています。しかし、ESDにも問題があります。ひとつは、内視鏡での治療時間が長くなることです。スネアでの粘膜切除術では通電後瞬時に切除が完了しますが、ESDでは1cm径のもので1時間程度かかります。病変の径が大きくなればなるほど時間がかかり、開腹手術よりも時間を要することもあります。より病変を盛り上げる局注液の開発やゴルフクラブを使いわけるように様々な処置具（フックナイフ、フレックナイフ、フラッシュナイフなど）を時と場合によって使い分けることによって、治療時

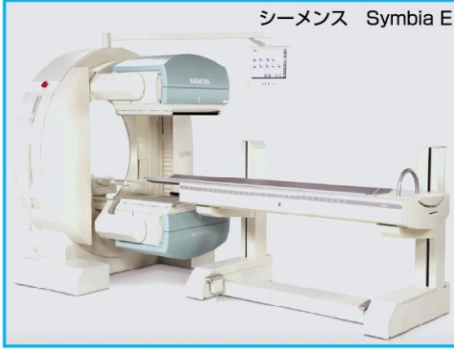
間の短縮化を図っています。もうひとつの問題は、偶発症が多いということです。病変の粘膜下層を切り込んでいくため、出血や穿孔（消化管に穴が開くこと）のリスクが高いのです。偶発症を乗り越えるには、やはり術者の高度の技術が必要になり、ESDが広く一般病院でも行えるような標準治療となるまでにはまだまだ時間がかかると言えます。

ESDの入院期間は、偶発症がなければ上部消化管は9日間、下部消化管は5日間です。入院期間に関しては従来の粘膜切除術と全く同様ですので、上記の問題がこれから解決していけばさらに有効な治療法になると考えています。



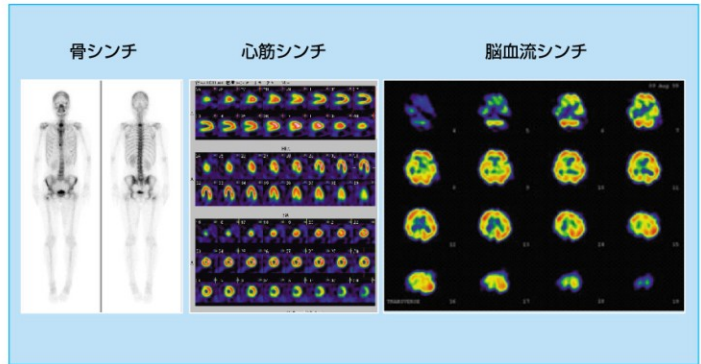
内科医長
松林 潔
まつばやし
まじ

ガンマカメラ(核医学検査装置)が導入されました



去る9月、放射線科に最新のガンマカメラ(核医学検査装置)が導入されました。大きな特徴として画像検出器が2基になったこと、全ての部位に対応する多彩なソフトウェアが搭載されていることです。

検出器が2基になったことで、画像の収集時間が以前の約半分(検査目的・内容で異なります)となり、検査時の負担が少なく、痛みのある患者さまには大きなメリットとなります。動きの少ない良質な画像を提供することが可能となります。さらに、多彩なソフトウェアを活用することで多様化する画像解析のニーズに



軟な対応をすることができます。即ち、診断能力が高まります。

核医学検査は、画像によって診断する検査です。複雑・高度化する画像処理技術の習得と、質の高い画像を提供できるよう日々努力しています。また、安全で安心な検査を提供できるように心がけています。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

主な検査内容

- 脳検査では主に脳の血流の変化を調べます。
- 脳梗塞や認知症、てんかんなどを診断します。
- 心臓検査では主に心筋梗塞、狭心症、形成術の治療効果の判定などを診断します。
- 骨検査では骨腫瘍、骨折、炎症、骨粗鬆症などを診断します。この検査では、エックス線写真より早期に異常所見(疲労骨折、急性骨髄炎)を発見できます。



申し込み・お問い合わせ先

● 松本病院 地域医療連携室

● 予約専用 TEL 0263-8612812

FAX 0263-8612816

● 受付時間 8:30~18:00(土・祭日は除く)
ご利用お待ちしております。

種山 医院 紹介



たねやま ちくに
種山 千邦 先生



診療時間

時間/曜日	月	火	水	木	金	土
8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~17:00	○	○	○	休診	○	休診

〒399-0732 長野県塩尻市大門五番町6-28
TEL (0263) 53-1010 FAX (0263) 52-1363

*木曜日は8:00~11:00・土曜日は8:00~12:30。日曜祝祭日はお休みです。

ペインクリニック

私は1994年、大学勤務を経て痛みの治療の専門家としてペインクリニック外来の診療所を開設しました。ペインクリニックとは主に神経ブロックという神経を一時的に遮断して痛みを治療する診療科です。それまでペインクリニック治療は大病院や一般病院など入院施設を持つ医療施設で行われ、外来を主体とした診療所での診療は少なく、どのようなものか理解されないことが多い時代でした。開業の翌年にハートビル法を取り入れたバリアフリーの医院を建設し、長野県内で人に優しいハートビル法を取り入れた医院第一号の認定を受け、現在までペインクリニック診療を行っています。

診療の特色は急性及び慢性的疼痛と顔面麻痺など疼痛以外でペインクリニック療法の適応となる疾患を主に神経ブロック、鍼灸マッサージ、リハビリテーションで治療しています。主な疾患は頭痛、顔面痛、頸肩腕痛、腰下肢痛、顔面神経麻痺、顔面痙攣、帯状疱疹痛、自律神経障害などで、治療は硬膜外ブロックと星状神経痛ブロック、透視下の神経根ブロックを行っています。最近では腰痛疾患、膝疾患が多く硬膜外ブロックが70%を占めているのが現状です。透視下の神経ブロックやその他の神経ブロックを含め、1ヶ月に約800例の神経ブロックを行っています。痛みが、痛みの原因となる生活習慣や行動についての説明を充分に行い、痛

みの自己管理ができるように指導しています。

在宅ターミナルケア

開業当初からこの終末期癌患者のターミナルケアを在宅で積極的に行ってきました。ターミナルケアとは末期がんなどで人生の終末を迎えた患者さんが、最期までその人らしく生活していくための医療のことです。麻酔科出身のペインクリニック専門医である私は、人にとって最大の苦痛である癌性疼痛を取り除き、在宅で終末期を迎えさせることを自分の仕事のひとつとして診療を始めました。しかし経験のない私には何がターミナルケアであるかなどという考えもなく、痛みをとる事が患者の苦痛を取ることで一番であると考えそれに専念していました。この頃は患者の心や家族の心は重要であるとは医師の倫理として漠然と分かっていたのですが、医療を行うことに目が向き痛みをとることで精一杯だったのです。しかし父親のターミナルケアを経験し、ガンを取り巻く心というものに気づかりました。そして14年間の在宅ターミナルケアを行ってきた経験をまとめ、2008年に在宅ターミナルケアの現実と心为患者とそれを取り巻く人々の心の痛みについての著書「最期の流儀」を信濃毎日新聞社から出版しました。これからの終末期癌患者のターミナルケアに役立てていただければ幸いです。

病院祭中止のお知らせ

当センターでは、来たる10月17日(土)に、第2回センター病院祭を中信松本病院で開催する予定で準備を進めてまいりましたが、新型インフルエンザの感染拡大が県内においても今なお続いている状況ですので、感染拡大防止の観点から、本年度はやむなく中止とさせていただきます。楽しみにされていた地域のみなさま、ご協力をお願いしたみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解のほどをお願い申し上げます。

病院長 米山 威久

人間ドックのご案内

- メタボリック半日コース
 - がん半日コース
 - 一般総合1日コース(アンチエイジングを加えた総合コースです)
- ・松本病院 地域医療連携室
TEL 0263-86-2812
FAX 0263-86-2816
- ・受付時間 8:30~18:00(土日・祝日は除く)
- 松本病院

産婦人科のご案内

妊婦健診・婦人科検診を(火・水・金)行っています。
ご利用をお待ちしています。

松本病院

松本病院 セカンドオピニオン外来のご案内

当院の専門性を活かした医療相談の一環として、セカンドオピニオン外来を開設しています。先生方を始め、希望される患者さまの診療の一助となることと思っております。尚、担当医及び時間枠など詳細につきましては、当院地域医療連携室へお気軽にご相談下さい。

松本病院

呼吸器外来のご案内

松本病院で呼吸器外来を9月1日より開始しています。
毎週火曜日 10:00~ 担当 矢満田 健
ご紹介は松本病院 地域医療連携室まで。

松本病院

呼吸器外科外来が月々金になりました。

中信松本病院呼吸器外科外来が平日連日になりました。
ご利用、ご紹介をお待ちしています。

中信松本病院

編集後記

朝夕はすっかり冷え込む季節となりました。

今夏は新型インフルエンザにより、皆様ご苦労をされていることと存じます。早く流行が終息することを、職員一同願っております。

(N)



まつもと医療センター

第8号 平成21年10月1日発行

発行人 院長 米山 威久

松本病院

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209
TEL.0263-58-4567 FAX.0263-86-3183

中信松本病院

〒399-0021 長野県松本市寿豊丘811
TEL.0263-58-3121 FAX.0263-86-3190

<http://www.matubyou.jp/>